

問1	日本国憲法第25条において、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されている権利を何とといいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 参政権	2. 生存権	3. 自由権	4. 請求権
問2	室町時代の商業の発達について述べた文として、当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 定期市は幕府や守護大名などの武士のみによって厳格に管理され、農民の参加は禁止された	2. 鎌倉時代に各地で見られた定期市は、室町時代の戦乱の影響を受けてその件数が大きく減少した	3. 月3回開かれていた三斎市に加え、経済の活性化に伴い月6回開かれる六斎市が増加した	4. 定期市で売買される品物は、中国からの輸入銭や高級な絹織物などの贅沢品に限られていた
問3	現代の経済において重要な役割を果たしている株式会社において、出資者である株主が集まり、その会社の経営方針の決定や、経営を担う役員の選任などを行う最高意思決定機関を何とといいますか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 監査役会	2. 取締役会	3. 労働組合	4. 株主総会
問4	持続可能な社会の実現に向けた観光のあり方として、エコツーリズムが注目されている理由や目的として最も適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 地域の自然環境や文化を資源として活用し、その価値を損なわない範囲で観光客を受け入れることで、環境の保全と地域の活性化を両立させるため。	2. 大規模なリゾート開発や宿泊施設の建設を行い、短期間に多くの観光客を誘致することで、地域の経済的な利益を最大化させるため。	3. 高齢者や障害のある人々が安全に観光を楽しめるよう、自然環境を作り替えて道路の舗装や段差の解消といった物理的な障壁を取り除くため	4. 都市部の人々が農村に滞在し、農作業や林業などの体験を通じて、自然環境よりも農業の生産性向上や振興を第一の目的とするため。
問5	鎌倉時代において、源頼朝が設置した「守護」と比較した際の「地頭」の特徴として、その職務内容を具体的に説明したものはどれか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 各荘園や公領に配置され、年貢の徴収や土地の管理を行った	2. 幕府の政務や財政、裁判などを担当する中央組織の長を務めた	3. 朝廷の監視や西国の御家人の統制を目的として、京都に置かれた	4. 国単位で配置され、大番催促などの軍事・警察権を掌握した
問6	従業員数90人ほどの中小企業が工場でプラスチック製品を製造する事例において、この企業が株式会社として運営されている場合、出資者（株主）が負う責任について正しく述べたものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 工場の製造ラインにおける生産量を決定する管理責任	2. 会社の負債をすべて個人の財産で支払う無限責任	3. 出資した額を限度として責任を負う有限責任	4. 景気変動に関わらず一定の配当を保証する支払い責任
問7	公職選挙法が改正され、選挙権を持つ年齢が引き下げられた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 若い世代が社会の課題を自らの問題として捉え、政治に主体的に関わることを促すため	2. 選挙管理委員会の業務を簡略化し、住民基本台帳との照合を容易にするため	3. 少子高齢化の影響で、高齢者の投票権を制限して世代間のバランスを取るため	4. 満18歳になれば、保護者の同意なくあらゆる契約を自由に行えるように法を統一するため
問8	第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の指令に基づき、農村の民主化を目指して実施された改革の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 政府が地主から小作地を強制的に買い上げ、それを小作人に安く売り渡すことで、自作農を創設した	2. 農地をすべて国有化し、希望する農民に一定期間貸し出すことで、平等な耕作機会を保障した	3. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を現金で政府に納めさせることで、国家の財源を安定させた	4. 地主に多額の補助金を与えて大規模な農地経営を奨励し、農業の機械化と生産効率の向上を図った
問9	1960年代の高度経済成長期、三重県四日市市の石油コンビナート周辺で発生した「四日市ぜんそく」の原因について述べたものとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 化学工場の排水に含まれていたメチル水銀が魚介類を通じて蓄積されたことによる水質汚染	2. 鉱山から川へ流れ出したカドミウムが土壌を汚染し、農作物を介して人体に蓄積された被害	3. 鉱山の精錬所から排出された煙に含まれる亜硫酸ガスが森林や農作物を枯らした被害	4. 石油コンビナートの工場から排出された煙に含まれる硫酸酸化物などによる大気汚染
問10	2016年7月に実施された第24回参議院議員通常選挙は、日本の選挙制度における大きな転換点となりました。この選挙において、公職選挙法の改正によって初めて適用された制度上の変更点として、正しい説明を選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 選挙権を持つ年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた	2. 衆議院と参議院の同日選挙が全国で初めて実施された	3. 比例代表制においてドント式による議席配分が初めて導入された	4. インターネットによる期日前投票が全国で一斉に解禁された
問11	日本の国土の範囲や端の地点について述べた文として、最北端の島である択捉島の説明に当てはまるものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 北海道の北東に位置し、国後島、色丹島、歯舞群島とともに北方領土を構成している。	2. 沖縄県の八重山列島に位置し、日本列島の最も西にある地点となっている。	3. 太平洋上の東京都小笠原諸島に属し、日本列島の最も東にある地点となっている。	4. 北緯20度付近の太平洋上に位置し、サンゴ礁に囲まれた日本最南端の島である。
問12	道路やダム、発電所の建設といった大規模な開発事業を行う際、その事業が自然環境にどのような影響を及ぼすかを事前に調査・予測・評価し、その結果を公表して住民などの意見を反映させる手続きを何とといいますか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)			
	1. リサイクル運動	2. 環境基本法	3. 持続可能な開発	4. 環境影響評価（環境アセスメント）
問13	日本の政治制度における三権分立では、各機関が互いに抑制し合う仕組みが整えられています。国会（立法権）から裁判所（司法権）への働きかけを示す資料において、著しく不適切な行為があった裁判官を罷免（辞めさせる）するために、国会議員によって構成される裁判所で実施される手続きを何とといいますか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)			
	1. 弾劾裁判	2. 国民審査	3. 検察審査会	4. 違憲立法審査

答え合わせ・解説

問1	答え 2 生存権	この条文は、人間が人間らしく生きるための権利である「社会権」の根本的な考え方を示したものです。国家が個人の生活に介入しないことを求める「自由権」に対し、生存権は国家に対して適切な生活保障を求める権利としての性格を持っています。
問2	答え 3 月3回開かれていた三斎市に加え、経済の活性化に伴い月6回開かれる六斎市が増加した	室町時代は農業や手工業の発展により、商品の流通が活発になりました。これに伴い、特定の日に開かれる「定期市」の回数も増加し、鎌倉時代に一般的だった月3回の「三斎市」に代わり、月6回の「六斎市」が各地で見られるようになりました。ここでは農作物や手工業品、塩、魚などの生活必需品が広く取引されていました。
問3	答え 4 株主総会	株式会社では、出資者である「所有者」と、実際に経営を行う「経営者」が分かれている「所有と経営の分離」という仕組みが一般的です。株主は出資の見返りに配当を受け取るほか、この機関を通じて会社の重要な意思決定に参加します。選択肢にある取締役会は業務執行の意思決定を行う場であり、労働組合は労働者が賃金などの労働条件の維持・改善のために組織する団体です。
問4	答え 1 地域の自然環境や文化を資源として活用し、その価値を損なわない範囲で観光客を受け入れることで、環境の保全と地域の活性化を両立させるため。	エコツーリズムは、観光による環境破壊を防ぎつつ、自然の価値を正しく伝えることで観光客の意識を高め、得られた収益を環境保護や地域社会に還元することを目的としています。これにより、将来にわたって地域の豊かな環境と観光業を維持することが可能になります。
問5	答え 1 各荘園や公領に配置され、年貢の徴収や土地の管理を行った	守護が「国」という広い単位で置かれ、軍事・警察的な職務を主に担ったのに対し、地頭は「荘園」や「公領」というより細かな土地の単位ごとに配置されました。地頭の主要な職務は、現地での年貢の取り立てや土地の管理、治安維持であり、武士が農村支配を通じて経済的基盤を固める役割を果たしました。
問6	答え 3 出資した額を限度として責任を負う有限責任	株式会社の大きな特徴は、出資者が「有限責任」しか負わない点にあります。会社が倒産しても、出資者は出したお金が戻ってこないという損失だけで済み、個人の財産まで差し出す必要がないため、多くの人が投資しやすくなっています。
問7	答え 1 若い世代が社会の課題を自らの問題として捉え、政治に主体的に関わることを促すため	選挙権年齢の引き下げに関する議論の背景には、若年層の政治的無関心を打破し、早い段階から主権者としての意識を持ってもらいたいという狙いがあります。若い世代が政治に関心を持ち、社会のルール作りに参加することで、世代間の公平性を確保し、より多様な意見が反映される民主主義の実現が期待されています。
問8	答え 1 政府が地主から小作地を強制的に買い上げ、それを小作人に安く売り渡すことで、自作農を創設した	戦前の日本は、一部の地主が広大な土地を所有し、多くの農民がその土地を借りて高い小作料を払う「小作人」として苦しい生活を送る寄生地主制が一般的でした。戦後の農地改革では、政府が強制的に地主の小作地を買い上げ、小作人に安く売り渡すことで、自分の土地を持つ「自作農」を急増させました。これにより農村の封建的な主従関係が打破され、農村の民主化が大きく進みました。
問9	答え 4 石油コンビナートの工場から排出された煙に含まれる硫黄酸化物などによる大気汚染	高度経済成長期に建設された石油コンビナートからは、化石燃料の燃焼に伴い硫黄酸化物を含む大量の煙が排出されました。これが原因で周辺住民に激しいせきや喘息などの呼吸器疾患が広がりました。他の選択肢は、メチル水銀が原因の水俣病や新潟水俣病、亜硫酸ガスによる足尾銅山鉱毒事件、カドミウムによるイタイイタイ病の説明です。
問10	答え 1 選挙権を持つ年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられた	少子高齢化が進む中で、若者の意見をより政治に反映させることを目的として公職選挙法が改正されました。これにより、1945年に「満25歳以上」から「満20歳以上」に引き下げられて以来、約70年ぶりに選挙権年齢が変更され、第24回参議院議員通常選挙から「満18歳以上」の男女が投票可能となりました。
問11	答え 1 北海道の北東に位置し、国後島、色丹島、歯舞群島とともに北方領土を構成している。	択捉島は、北緯約45度33分に位置する日本最北端の地点です。北海道の北東に連なる国後島、色丹島、歯舞群島とともに北方領土と呼ばれています。選択肢にある最西端は与那国島（沖縄県）、最東端は南鳥島（東京都）、最南端は沖ノ鳥島（東京都）であり、それぞれの位置関係と名称を正確に把握しておくことが重要です。
問12	答え 4 環境影響評価（環境アセスメント）	開発事業による環境破壊を未然に防ぐための仕組みです。事業者が工事を始める前に、大気汚染や生態系への影響を科学的に見積もり、その情報を公開することで、開発と環境保全のバランスを図ることを目的としています。1997年に「環境影響評価法」が制定されました。
問13	答え 1 弾劾裁判	司法権の独立を保つため、裁判官の身分は厳重に保障されていますが、職務上の義務に違反したり、裁判官としての威信を著しく失うような行為があったりした場合には例外が認められます。このような場合、立法府である国会が設置する「弾劾裁判所」において、その裁判官を罷免するかどうかが判断されます。これは立法権による司法権への重要なチェック機能の一つです。